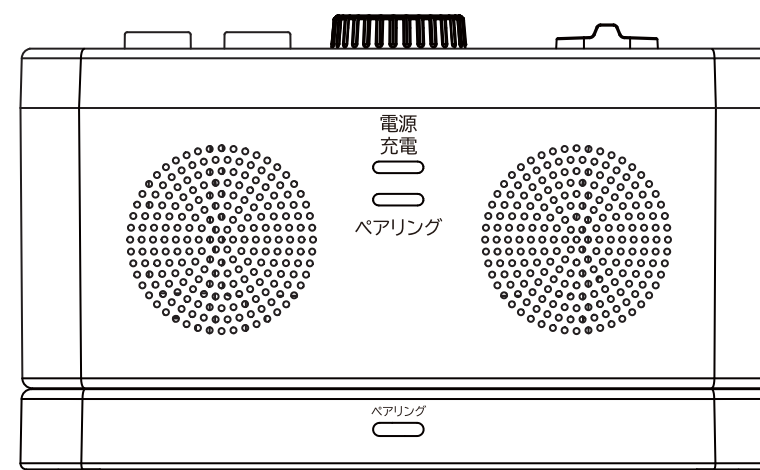


お手元スピーカー

YTSP30K(W)/YTSP30K(K)

取扱説明書



このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しくご使用ください。
この説明書は、ご使用になる方が大切に保管しておいてください。

もくじ

もくじ 2

安全上のご注意 3~4

使用上のご注意 4

同梱品 5

各部名称 6~7

使用前の準備 8~9

使い方 10~13

故障かな?と思ったら。。。 14




製品仕様 15

保証書 16~17

安全上のご注意

- 電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり非常に危険です。ご使用前に「安全上のご注意」よくお読みのうえ正しくお使いください。
- 取扱説明書は保証書と一緒にお使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告表示の意味
表示の内容をよく理解してから安全上のご注意をお読みください。





| | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがの人身事故が生じます。 |  警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。 |  注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

| | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 注意を促す記号 | 禁止する記号 | 指示する記号 |
|  注意 |  禁止 |  強制 |
| |  分解禁止 |  指示 |
| | |  プラグをコンセントからぬく |

| | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  危険 | 下記の注意事項を守らないと火災・感電・発火・発熱により死亡や大けがの原因となります。 |  指示 | AC/DCアダプターは抜き差しがかんたんなコンセントに接続する本製品に異常が生じた場合、すみやかにコンセントから抜いてください。AC/DCアダプターはかんたんに手の届くようなコンセントに接続してください。本製品の電源を切っただけでは、電源から完全に切り離せません。 |
| | 付属のAC/DCアダプター以外使わない 家庭用の電源で使用することは、必ず付属されているAC/DCアダプターを使用してください。破裂やリチウムイオン電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。 | |  接触禁止 |
|  禁止 | 火の中に入れない 直射日光の当たる場所や自動車の中など高温になる場所で保管しない 故障の原因となります。 |  ぬれ手禁止 | 雷が鳴りだしたら、AC/DCアダプターに触れない 感電の原因となります。 |
| | 本製品を廃棄する場合は、一般ごみと混ぜて捨てない 本製品はリチウムイオン電池を内蔵しています。ごみ収集作業などにて、衝撃や圧力が加わり、発火・発熱・漏液・破裂などの危険があります。廃棄する場合は、サービスサポート窓口にご相談のうえ、リサイクルにご協力ください。 | |  注意 |
|  分解禁止 | 故障や感電の原因となります。絶対に分解しないでください。 |  禁止 | |
|  警告 | 下記の注意事項を守らないと火災・感電・発火・発熱により死亡や大けがの原因となります。 | |  禁止 |
| | ゆるいコンセントには接続しない ゆるみのあるコンセントには接続しないでください。発熱して火災の原因になる恐れがあります。お使いのコンセントの交換を電気工事店などへご依頼ください。 | 通電中のAC/DCアダプターや本製品に長時間触れない 通電中のAC/DCアダプターや本製品に長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。 | |
|  禁止 | 本製品やAC/DCアダプターをカバーや布団などでかぶせない 本製品に熱がもってケースが変形・変色したり、火災の原因になります。 |  注意 | 本製品を自動制御機器（自動ドア、火災報知器など）の近くでは利用しない 電波などの影響で、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。 |
| | 本製品内部に水や異物を入れない 本製品のAC/DCアダプターに水がかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本製品やAC/DCアダプターの上に水の入った容器などを置かないでください。故障やけがの原因になります。 | | 本製品を航空機内で利用しない 電波などの影響で、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。 |
|  指示 | 送信機の端子に金属物などを置かない 送信機の端子がショートして、故障の原因となります。 |  注意 | ハンドルに指を挟まない ハンドルを収納するときに、指などを挟み込まないようご注意ください。 |
| | 車の中で使用しない 本製品がブレーキペダルの下などに落下・入り込み、運転の妨げになり、事故やけがの原因となる恐れがあります。 | | 幼児の手の届く場所に置かない 充電時などは幼児を近づかせないでください。 |
|  指示 | 電源プラグのお手入れを定期的にする 電源プラグに、ごみやほこりがたまって温気を吸うと、電源プラグとコンセントの間で電気ショートを起こして、火災の原因となります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、電源プラグを清掃してください。 |  注意 | 本製品を心臓ペースメーカーから22cm以上離す 電波などの影響で、ペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。 |
| | AC100V(50/60Hz)以外や配線器具の定格電圧を超えて使用しない 海外などでの使用やコンセントなどで、タコ足配線などで定格電圧を超えると、発熱により火災や感電の原因となります。 | | |

安全上のご注意（つづき）

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 長時間利用しないときは AC/DC アダプターを抜く 長時間利用しないときは、安全のため AC/DC アダプターをコンセントから抜いてください。 |
|  | お手入れの際は、AC/DC アダプターを抜く AC/DC アダプターを差し込んだままお手入れすると、感電の原因となる場合があります。 |
|  | 音量について 隣近所への迷惑とならないように適度の音量でご利用ください。特に夜間でのご利用時は小さな音量でも通りやすいので、窓を閉めたりお使いのイヤホン・ヘッドホンを利用したりして、隣近所への配慮を十分に、生活環境を守りましょう。 |
|  | 本製品は、日本国内専用です 海外でのご利用はしないでください。また国によっては電波使用制限があるため本製品を利用した場合、罰せられることがあります。 |

電池についての安全上のご注意

漏液・破裂・発火・発熱による火傷や失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。
本製品は充電式内蔵リチウムイオン電池を使用しております。

危険 充電式電池が漏液したとき

充電式電池の液体が漏れたときは素手で液体をさわらない
本製品内部に液体が残ることがあるため、サービスサポートにご相談ください。液体が目に入ったときは、失明の原因になることがあるため、目をこすらないで水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液体が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になることがあるため、すくじきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。

警告 充電式電池について

- 充電電池を火の中に入れてはいけません。分解、加熱しない。
- 直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。本製品内蔵の充電電池が漏液したり、破裂したりして、けがやけがの原因となる場合があります。
- 付属の AC/DC アダプター以外で充電しない。
- 充電電池より漏液したり、異臭がするときはただちに火気より遠ざけてください。
- 一般ごみと一緒に破棄しないでください。火災や破裂の原因となる場合があります。

使用上のご注意

安全について

- 付属の AC/DC アダプターを使用するときは、家庭用電源コンセント (AC100V) に接続してご利用ください。

本製品の取り扱いについて

- 次のような場所に設置・保管しないでください。
 1. 直射日光の当たる場所、暖房機器などの温度の高い場所
 2. 自動車内（特に夏季）
 3. 風呂場など、湿気の多い場所
 4. ほこりの多い場所
 5. 激しい振動のある場所
 6. ハードディスクや録音済みテープなどの近く（磁気の影響を受けるものはスピーカーに近づけないでください）
- 平らな場所に設置してください。
- 本製品を分解・改造などしないでください。

防水性について

- 本製品は IPX2 相当の防滴仕様です。多少の水しぼり程度でしたら使用できますが、水の中につけたり、湿気の多い風呂場などに長時間放置すると故障の原因になることがあります。（送信機、付属品類は防滴仕様ではありません）
- 下記の事項に十分ご注意ください。
 1. 水の中に入れてはいけません。
 2. 水がかかった場合は、すみやかに乾いた布で水分をふき取ってください。
 3. シャワーなどで大量の水をかけないでください。
 4. 塩水がかかった状態で放置しないでください。
 5. 落下などの強い衝撃を加えた場合は、防滴性能を保証しません。
 6. 本製品は IPX2 相当の防滴性能を備えていますが、誤った使い方による故障は保証の対象外になります。


本製品を破棄する



本製品に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。この充電電池の取り外しはお客様ご自身で行わず、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

電波（無線機能）に関する注意事項

機器認定について

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として認定を受けています。本製品を使用するときは、無線局の免許は必要ありません。下記の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
- 本製品を分解・改造すること
 - 本製品に貼ってある認証ラベルをはがすこと 

本製品の無線通信の使用上の注意事項

本製品の使用周波数は 2.4GHz 帯です。2.4GHz 帯では電子レンジや医療用機器、他の同種無線局、免許を要さない移動体識別用無線局、免許を要しない小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品を使用する前に、近くに他の無線局が運用されていないことを確認してください。本製品と他の無線局の間に電波干渉が発生した場合は、すみやかに利用場所を変えるか、または機器の運用を停止してください。不明な点はサービスサポートの窓口まで、お問い合わせください。

通信環境に関する注意事項

本製品は見通しの良い場所で通信してください。人体、壁、扉、鉄筋コンクリートなどの障害物によって、通信距離が短くなったり、雑音が入ったり通信不能場合があります。できるだけ障害物がない空間でご利用ください。
無線 LAN、Bluetooth 対応の機器、その他の無線機器の周囲、電子レンジなどの電波を発する機器の周囲で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたりする場合があります。
無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、ただちに使用場所を変更してください。

AC/DC アダプターについて

- AC/DC アダプターを抜くときは、コードを引っ張らず、必ず AC/DC アダプター本体をもつて抜いてください。
- AC/DC アダプターを抜き差しする前に本製品の電源を必ずお切りください。電源を入れたまま抜き差しすると、誤動作の原因になることがあります。
- 付属の AC/DC アダプターは本製品専用です。他の機器でのご利用はできません。
- AC/DC アダプターを狭い場所に設置しないでください。

その他のご注意について

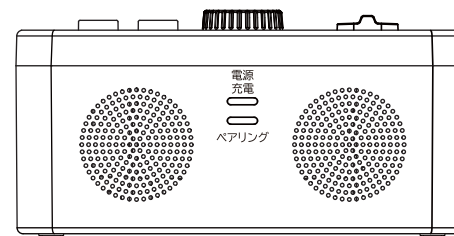
- 長時間ご利用しない場合は、充電電池の劣化を防ぐため、半年に 1 度充電を行ってください。
- 使用可能時間が極端に短くなったと感じた場合は、充電電池の寿命が考えられます。サービスサポートにご相談ください。
- 長期間ご利用がなかったあとに、本製品の充電を行った場合、充電時間が長くなる場合があります。

音量について

- 適度な音量で使用してください。周辺の人の迷惑とならないよう、特に夜間での音量は小さな音量でも通りやすいので、窓を閉めたりして、隣近所への配慮を十分に、使用してください。

同梱品

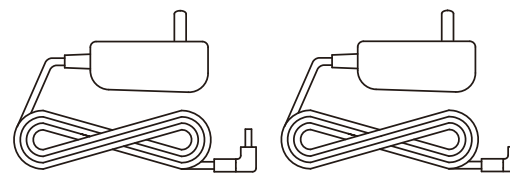
ご使用になる前に、同梱内容が揃っているかご確認ください。



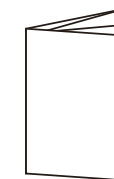
スピーカー本体
(受信機)



送信機



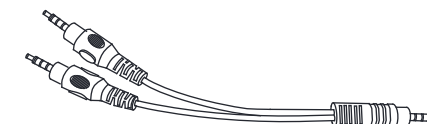
AC/DC アダプター x 2 個



取扱説明書 / 保証書



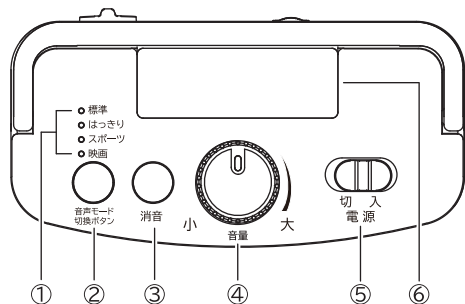
3.5mm ステレオミニプラグコード
(1.0m) x 1 個



3.5mm ステレオミニプラグコード
RCA (赤 / 白) 変換コード
(1.0m) x 1 個

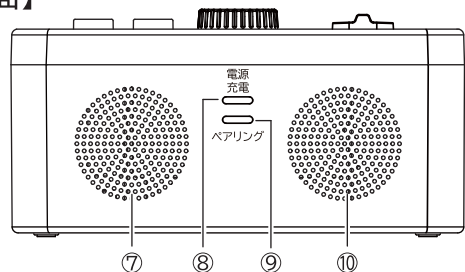
各部の名称(スピーカー本体 受信機)

【上面】

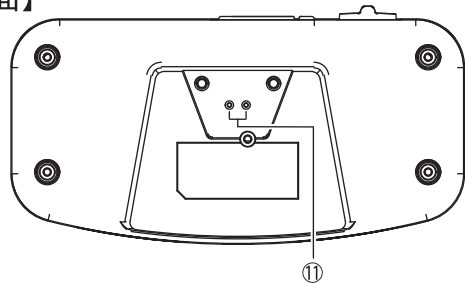


- ① 音声モード指示ランプ
- ② 音声モード切換ボタン
- ③ 消音ボタン
- ④ 音量つまみ
- ⑤ 電源スイッチ
- ⑥ リモコン収納ポケット
- ⑦ スピーカー(右)
- ⑧ 電源充電 LED ランプ
- ⑨ ペアリング LED ランプ
- ⑩ スピーカー(左)
- ⑪ 充電端子
- ⑫ DCIN 電源端子
- ⑬ 音声入力端子
- ⑭ 緊急防災警告スイッチ

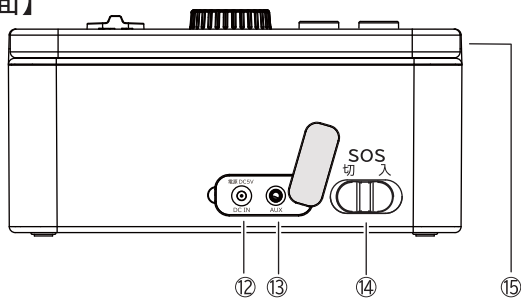
【正面】



【底面】

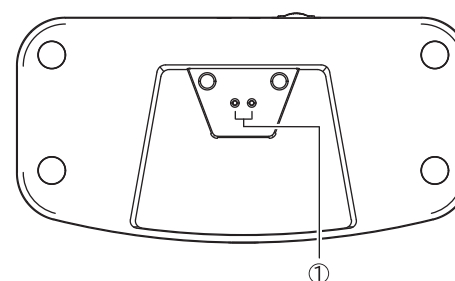


【背面】



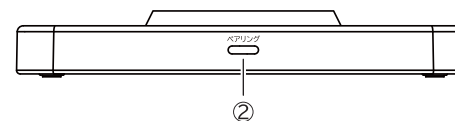
各部の名称(通信機)

【上面】

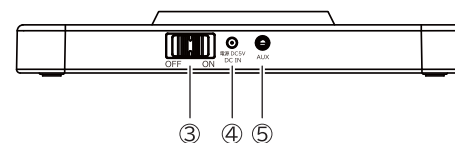


- ① 充電端子
- ② ペアリング LED ランプ
- ③ 電源スイッチ
- ④ DCIN 電源端子
- ⑤ 音声入力端子

【正面】



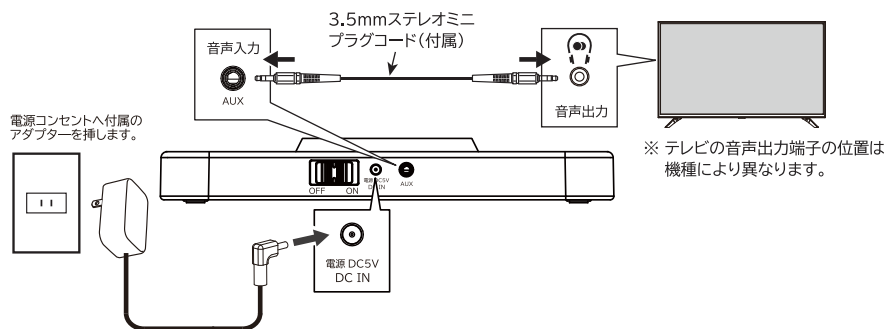
【背面】



使用前の準備

1 送信機を設置する

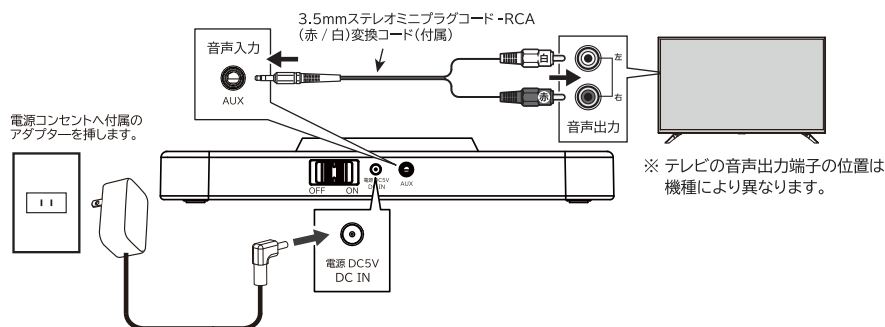
付属の AC/DC アダプターを送信機に接続します。
3.5mmステレオミニプラグコード(付属)で接続します。



ご注意

- ※テレビの仕様によって、テレビ側での音声出力設定が必要な場合があります。お使いのテレビの取扱説明書を参考にしてください。
- ※テレビの仕様によって、テレビ本体の音声出力がテレビ本体のスピーカーと同時出力、またはどちらか一方のみの出力設定にする仕様があります。お使いのテレビの取扱説明書を参考にしてください。

テレビの音声出力端子がRCA(赤/白)のオーディオ端子の場合は、付属の 3.5mmステレオミニプラグコード-RCA(赤/白)変換コード(付属)で接続してください。



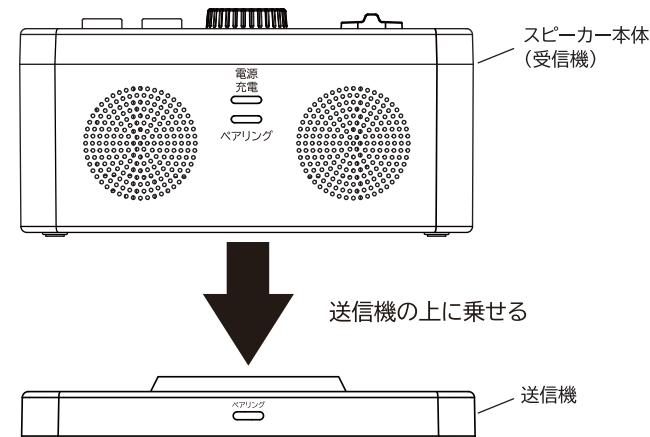
ご注意

- ※テレビの仕様によって、テレビ側での音声出力設定が必要な場合があります。お使いのテレビの取扱説明書を参考にしてください。
- ※テレビの仕様によって、テレビ本体の音声出力がテレビ本体のスピーカーと同時出力、またはどちらか一方のみの出力設定にする仕様があります。お使いのテレビの取扱説明書を参考にしてください。
- ※テレビ側のRCA端子が出力端子であることを確認してください。

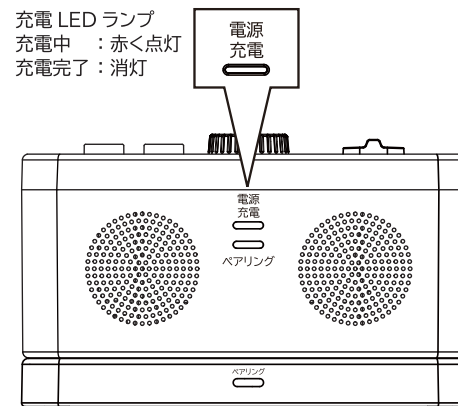
使用前の準備(つづき)

2 スピーカー本体を充電する

はじめて本製品を使用するときは、必ずスピーカー本体(受信機)を充電してからご使用ください。
スピーカー本体を送信機に乗せて充電します。充電中はスピーカー本体(受信機)の充電 LED ランプが赤く点灯します。充電 LED ランプが消灯すると充電完了です。



充電 LED ランプ
充電中 : 赤く点灯
充電完了 : 消灯



連続使用時間：約20時間(バッテリー駆動時)
充電時間：約4時間

※バッテリー残量が残り10%(残り使用時間約1時間程度)になると、充電 LED ランプが赤く点灯します。再度充電を行ってください。

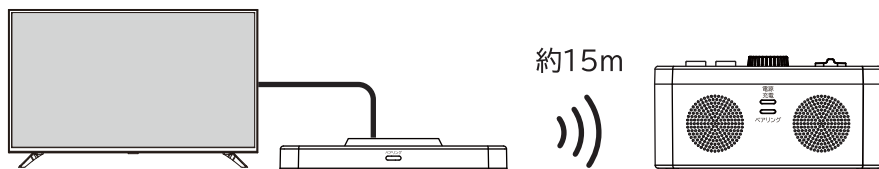
ご注意

- ※連続使用時間は中間音量で使用した場合の時間になります。
- ※連続使用時間は使用環境により時間は短くなる場合があります。
- ※充電時間は使用状況により充電時間は短くなる場合があります。

使い方

1 スピーカー本体でテレビの音を聞く

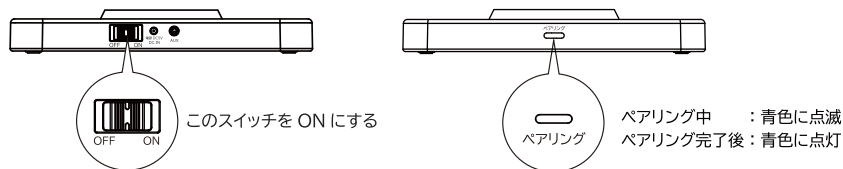
スピーカー本体(受信機)を使用したい場所に設置します。
送信機とスピーカー本体(受信機)の距離は約15m以内まで設置可能です。



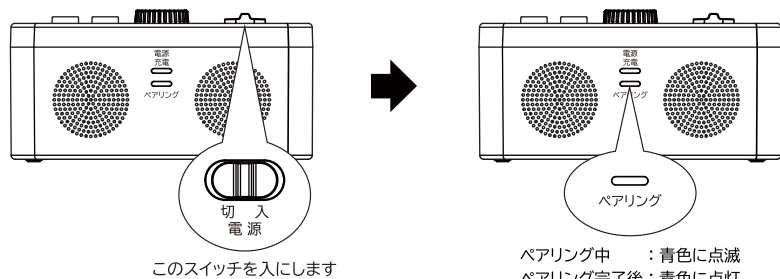
ご注意

※送信機とスピーカー本体(受信機)の通信距離は15mですが、人体、壁、扉、鉄筋コンクリートなどの障害物によって通信距離が異なる場合があります。
※無線 LAN、電子レンジ、その他の電波を発する無線機器の周囲に設置しないでください。
※無線機や放送局の近くに設置しないでください。

送信機後ろの電源スイッチを ON にします。
送信機前面にあるペアリング LED ランプが点滅を開始します。



スピーカー本体(受信機)の電源スイッチを入ると、音声 flowed 後に受信を開始します。前面にあるペアリング LED ランプが青色で点滅します。数秒後に送信機のペアリング LED ランプとスピーカー本体(受信機)のペアリング LED ランプが点灯に変わり、ペアリングが完了です。

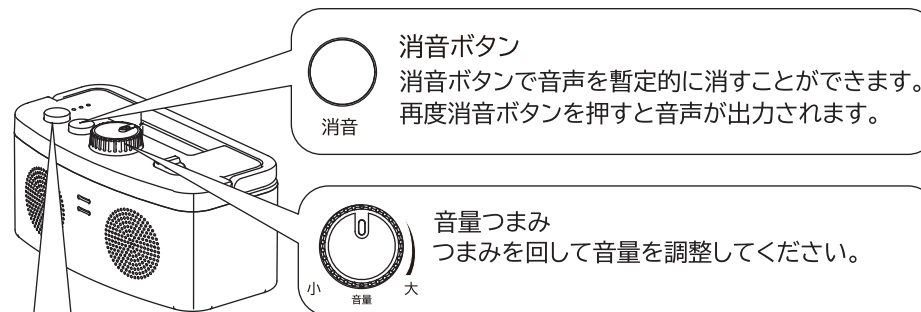


お知らせ

ペアリングとは
無線機を使うとき、他の無線機との混線を防ぐため、送信機と受信機を互いに認識し接続させる必要があります。この接続方法をペアリングと呼びます。

使い方(つづき)

2 各操作ボタンを使う



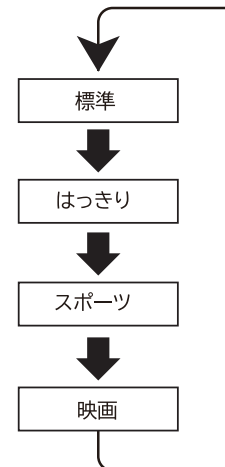
音声モード切換ボタン

音声モード切換ボタンで、視聴している番組に適した、お好みの音声に切り換えることができます。

- 標準
- はっきり
- スポーツ
- 映画

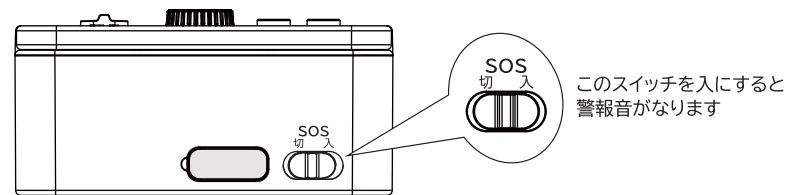
音声モード切換ボタンを押すごとに、標準 → はっきり → スポーツ → 映画の順に音声切り換ります。音声モード指示ランプも設定に合わせて青色に点灯します。

標準：ほとんどのシーンに合う一般的な音声モードです。
はっきり：ニュースやドラマなどの人の音声聞き取りやすくなる音声モードです。
スポーツ：スポーツのシーンに適した音声モードです。
映画：映画のシーンに適した音声モードです。



防災緊急警報スイッチ

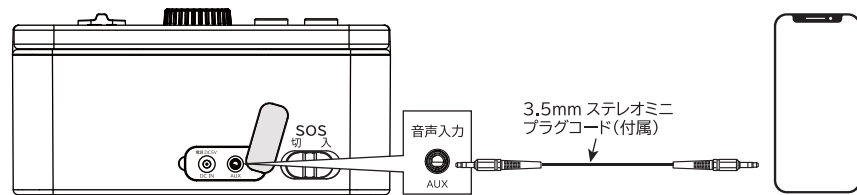
スイッチを入にすると警報音が鳴ります。
防災緊急警報は、代わりに自分がいる場所を周囲に知らせてくれます。
災害時に停電した時などに助けとなります。



使い方(つづき)

3 スマートフォンなどの音を聞く

音声出力端子が搭載されたスマートフォン、タブレット、オーディオプレーヤーなどの音を聞くことができます。



スピーカー本体(受信機)背面にある音声入力端子にスマートフォンなどの機器を接続します。

ご注意

- ※スピーカー本体(受信機)には出力端子の機能はありません。
- ※スピーカー本体(受信機)とスマートフォンなどの機器と接続中に通信機の電源を切った場合、ペアリング LED ランプが青色点滅しますが、エラーまたは故障ではありません。

4 テレビの設定変更する

テレビのヘッドホン端子に接続すると、テレビから音が出なくなる場合があります。テレビからも音を出すためにはテレビの設定を変更する必要があります。主なテレビメーカーの設定方法は以下のとおりです。
※詳しくは、お使いのテレビに付属している取扱説明書を参考にしてください。

主なテレビメーカーの設定方法

シャープ：『ヘッドホン』→『モード2』に変更する。

パナソニック：『スピーカーとイヤホン音声の同時出力』→『する』に変更する。

ソニー：『ヘッドホン使用時設定』→『スピーカー・ヘッドホン併用』に変更する。

東芝：『ヘッドホン用出力モード設定』→『親切モード』にする。

日立：『ヘッドホンモード』→『2』に変更する。

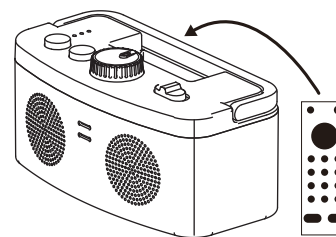
三菱：『スピーカー音声同時出力』→『入』に変更する。

ご注意

- ※お使いのテレビの設定方法が分からないときは、「ヘッドホンとテレビの音声同時出力方法」について、お使いのテレビメーカーにお問い合わせください。
- ※テレビのヘッドホン端子接続時にテレビから音が出せない機種もあります。

使い方(つづき)

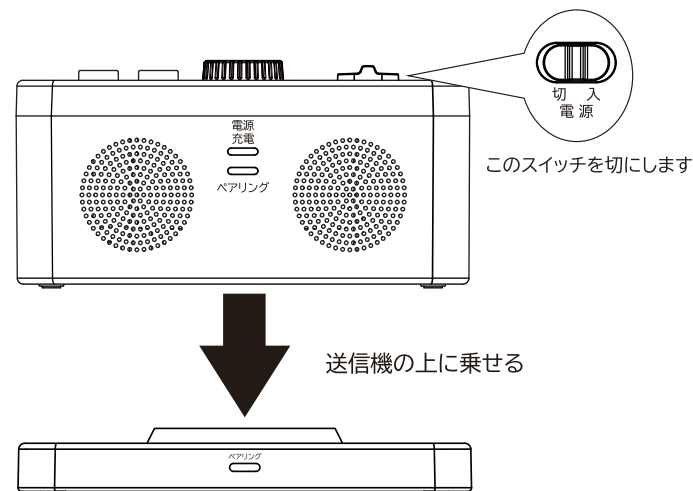
収納ポケット



お使いのテレビに付属しているリモコンなどを収納できます。

5 使用後はスピーカー本体(受信機)の電源を切る

使用後はスピーカー本体(受信機)の電源を切り、送信機の上に乗せてください。



ご注意

- ※バッテリー残量が残り10%(残り使用時間約1時間程度)になると、充電 LED ランプが赤く点灯します。再度充電を行ってください。

故障かな？と思ったら

| 症状 | 原因 | 対処方法 |
|--------|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 音が出ない | 接続が正しくない | 送信機とステレオミニプラグコードがしっかり接続されているか確認してください。 通信機と AC/DC アダプターがしっかり接続されているか確認してください。 |
| | テレビが消音になっている | お使いのテレビの消音ボタンを押してください。 |
| | スピーカー本体(受信機)と送信機のペアリングが切れた | スピーカー本体(受信機)と送信機のペアリング LED ランプが点灯しているか確認してください。 |
| | スピーカー本体(受信機)の電池残量がない | スピーカー本体(受信機)を再度充電してください。 |
| | テレビの音声出力設定が正しくない | テレビ本体のスピーカー出力のみに設定されていないか確認してください。お使いのテレビの取扱説明書を参考にしてください。 |
| 音が途切れる | 電波などが干渉している | 電子レンジの近くで使用中に音声が途切れる場合は、本製品を電子レンジから離して設置してください。また無線 LAN などの電波を発生する機器の近くに設置しないでください。 |
| 雑音が入る | 障害物などが干渉している | スピーカー本体(受信機)と送信機の間には遮蔽物がないか確認してください。 |
| | スピーカー本体(受信機)と送信機の距離が離れ過ぎている | スピーカー本体(受信機)を適切な距離に設置してください。 |
| | 電波などが干渉している | 電子レンジの近くで使用中に雑音が入る場合は、本製品を電子レンジから離して設置してください。また無線 LAN などの電波を発生する機器の近くに設置しないでください。 |

製品仕様

| スピーカー本体(受信機) | |
|--------------|--------------------------------------------------|
| 電源 | AC/DC アダプター使用時：DC5V 内蔵バッテリー使用時：DC3.7V/2000mAh |
| 充電時間 | 約4時間(使用状況によって短くなる場合があります) |
| バッテリー駆動時間 | 約20時間(中間音量で使用した場合) |
| 運用電波帯域 | 2.4GHz |
| 通信可能距離 | 約15m(環境により短くなる場合があります) |
| スピーカーユニット | Φ52x2 |
| 実用最大出力 | 5W(2.5W+2.5W) |
| 入力端子 | 3.5mmステレオミニジャック |
| 使用温度範囲 | 0℃～40℃ |
| 外形寸法 | W190mm x D96mm x H96mm(ハンドル上げた状態H121.5mm) |
| 重量 | 約 577.5g |

| 送信機 | |
|--------|-------------------------|
| 電源 | AC/DC アダプター：DC5V |
| 運用電波帯域 | 2.4GHz |
| 入力端子 | 3.5mmステレオミニジャック |
| 外形寸法 | W190mm x D96mm x 28.5mm |
| 重量 | 約114.5g |

| | |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 防水レベル | IPX2 |
| 同梱品 | 取扱説明書 / 保証書、AC/DC アダプターx2 3.5mmステレオミニプラグコード(1.0m)x1 3.5mmステレオミニプラグコード -RCA(赤 / 白) 変換コード(1.0m)x1 |

保証書 (保証規定)

1. 取扱説明書の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障個所の修理をさせていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を添えてお申し出ください。
2. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
3. 海外で使用された場合、あるいは不当な改造については当社は一切の責任を負わないものとします。
4. 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、または送付される場合の送料、取り付け、取り外し費用及び諸掛かりはお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段(簡易書留や宅配など)をご利用ください。
5. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - (1) 保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書に保証期間、品名、販売店、お買い上げ日の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3) お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損害の場合。
 - (4) お客様による使用上の誤り、あるいは修理による故障および損傷。
 - (5) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災事変、事故、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - (6) 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷。
 - (7) 正常なご使用方法でも消耗品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
6. ご不明の点は、お買い上げ販売店にご相談ください。
7. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
8. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only Japan)

保証書 (書き込み欄)

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上お買い上げの販売店または、株式会社慶洋エンジニアリングに修理をご依頼ください。本書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。

| | | | |
|------|-----------------------|---|-----|
| 品名 | お手元スピーカー | | |
| 機種名 | YTSP30K(W)/YTSP30K(K) | | |
| 保証期間 | お買い上げ日より1年間(本体) | | |
| | お買い上げ日: | 年 | 月 日 |
| 販売店 | 店名 | | |
| | 住所 | | |
| | 電話 | | |

ご販売店様へ

この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡ししてください。

お問い合わせ先

KEIYO

株式会社慶洋エンジニアリング

〒105-0004 東京都港区新橋 6-13-1 第3長谷川ビル

<http://www.keiyoeng.co.jp/>

TEL: 050-8880-2812(サービス)

受付時間 月曜日～金曜日

10:00～12:00/13:00～16:00

(土・日、祝祭日、夏季休暇、年末年始を除く)